

資料 広島市子どもの読書活動推進計画(第二次)の実績

別 冊 目 次

資料 広島市子どもの読書活動推進計画(第二次)の実績

1	第二次計画の目標の推進状況	1
2	第二次計画の重点施策の推進状況	1
3	第二次計画の各取組の実施状況	
	基本方針 1 家庭、地域、学校等における子どもの読書活動の推進 ..	3
	基本方針 2 子どもの読書活動推進のための施設、設備その他の諸条件 の整備・充実	9
	基本方針 3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	1 5

(注) この資料における図書館とは広島市立の図書館、学校とは広島市立の学校とする。

資料 広島市子どもの読書活動推進計画(第二次)の実績

1 第二次計画の目標の推進状況

<目標>

図書館、学校等で「本を読むきっかけの提供」や「本を読むことの習慣化」に取り組み、読む本の冊数を増やします。

平成27年度には、年12冊(1か月に1冊)以上の本を読む子どもの割合を次のとおりにするよう目指します。

区 分	前計画での実績 (平成22年度)	実績(推進状況)					目標値 (目標年度:平成27年度)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
1か月に1冊以上読書する子どもの割合	小学校5年生	91.1%	91.2%	91.2%	89.7%	90.5%	93.8%
	中学校2年生	80.9%	82.4%	84.6%	79.7%	80.5%	87.3%

※ 実績値は、各年度の「基礎・基本」定着状況調査(広島県教育委員会実施)による数値。

2 第二次計画の重点施策の推進状況

下線部分は、第二次計画期間中に新規で取り組んだ内容

(1) 図書館等における重点施策

重点施策	計画策定時 (平成22年度)	実績(推進状況)					目標 (目標年度:平成27年度)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
発達段階に応じた読書活動のための情報提供の充実	広報紙・リストなどで、新刊書やテーマに沿った図書を紹介	●0～3歳向けの絵本リストの作成	●0～3歳向けの絵本リストの配布	●0～2歳向けの絵本リストの作成・配布 ●3・4歳、5・6歳、小学1・2年生、3・4年生、5・6年生向けの図書リストの作成	●0～2歳向けの絵本リストの配布 ●3・4歳、5・6歳、小学1・2年生、3・4年生、5・6年生向けの図書リストの作成・配布 ●中学生向けの図書リストの作成	●0～2歳向けの絵本リストの作成・配布 ●3・4歳、5・6歳、小学1・2年生、3・4年生、5・6年生、中学生向けの図書リストの作成・配布	発達段階別図書リストの作成・配付
		●小・中学生向けの夏休みの読書にすすめる本を紹介するリストの作成・配布	●小・中学生向けの夏休みの読書にすすめる本を紹介するリストの作成・配布	●小・中学生向けの夏休みの読書にすすめる本を紹介するリストの作成・配布 ●職業や将来について考えるための図書を集めたコーナー「高校生のための職業ハッケン!」を新設 ●高校生のための職業に関する図書リストの作成・配布 ●高校生のための職業に関するブックトークの実施(2回 延参加人数44人)	●小・中学生向けの夏休みの読書にすすめる本を紹介するリストの作成・配布 ●職業や将来について考えるための図書を集めたコーナー「高校生のための職業ハッケン!」を常設 ●高校生のための職業に関する新規購入図書を加えた図書リストの作成・館内展示 ●高校生を対象に出前ブックトークの実施(3回 延参加人数101人)	●小・中学生向けの夏休みの読書にすすめる本を紹介するリストの作成・配布 ●職業や将来について考えるための図書を集めたコーナー「高校生のための職業ハッケン!」を常設 ●高校生のための職業に関する新規購入図書を加えた図書リストの作成・館内展示 ●高校生を対象に出前ブックトークの実施(3回 延参加人数115人)	

重点施策	計画策定時 (平成 22 年度)	実績 (推進状況)					目標 (目標年度:平成 27 年度)
		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
図書館での読み聞かせボランティアのステップアップのための研修会の充実	●こども図書館で年に 1 講座開催(1 講座 5 回)	●経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で開催 1 講座(計 6 回) 延参加人数 264 人	●経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で開催 1 講座(計 5 回) 延参加人数 365 人	●経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で開催 2 講座(計 7 回) 延参加人数 324 人	●経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で開催 2 講座(計 8 回) 延参加人数 506 人	●経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で開催 2 講座(計 7 回) 延参加人数 323 人	経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で年に 2 講座開催
各保健センターでの絵本の読み聞かせの実施の充実	●4 か月児健康相談において、絵本の読み聞かせを実施 132 回(4 か月児健康相談実施回数 306 回)	●4 か月児健康相談において、絵本の読み聞かせを実施 220 回(4 か月児健康相談実施回数 310 回)	●4 か月児健康相談において、毎回絵本の読み聞かせを実施 310 回(4 か月児健康相談実施回数 310 回)	●4 か月児健康相談において、毎回絵本の読み聞かせを実施 304 回(4 か月児健康相談実施回数 304 回)	●4 か月児健康相談において、毎回絵本の読み聞かせを実施 311 回(4 か月児健康相談実施回数 311 回)	●4 か月児健康相談において、毎回絵本の読み聞かせを実施 316 回(4 か月児健康相談実施回数 316 回)	4 か月児健康相談において、毎回絵本の読み聞かせを実施

(2) 学校における重点施策

重点施策	計画策定時 (平成 22 年度)	実績 (推進状況)					目標 (目標年度:平成 27 年度)
		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
読書活動の全体計画・年間指導計画の見直し	全ての小・中・高等学校で作成している。	●小学校 新たな計画の作成について指導	●小学校 全体計画 95% (135/142 校) 年間指導計画 96 % (137/142 校)	●小学校 全体計画 93% (132/142 校) 年間指導計画 91% (129/142 校)	●小学校 全体計画 100% (142/142 校) 年間指導計画 100% (142/142 校)	●小学校 全体計画 100% (141/141 校) 年間指導計画 100% (141/141 校)	全ての小・中・高等学校で、毎年見直す。
		●中学校 現計画を引き続き活用し、平成 24 年度に新たな計画を作成するよう指導	●中学校 全体計画 89% (57/64 校) 年間指導計画 86 % (55/64 校)	●中学校 全体計画 78% (50/64 校) 年間指導計画 80% (51/64 校)	●中学校 全体計画 100% (64/64 校) 年間指導計画 100% (64/64 校)	●中学校 全体計画 100% (64/64 校) 年間指導計画 100% (64/64 校)	
		●高等学校 現計画を引き続き活用し、新たな計画の作成に向けた準備を進めるよう指導	●高等学校 現計画を引き続き活用し、平成 25 年度に新たな計画を作成するよう指導	●高等学校 現計画を引き続き活用し、平成 26 年度に新たな計画を作成するよう指導	●高等学校 全体計画 100% (9/8 校 9 課程) 年間指導計画 100% (9/8 校 9 課程)	●高等学校 全体計画 100% (9/8 校 9 課程) 年間指導計画 100% (9/8 校 9 課程)	
小・中学校の学校図書館図書標準冊数の達成	図書整備率 ●小学校 111.6% ●中学校 111.1% ※平成 20 年度以降の開校を除く。	図書整備率 ●小学校 110.6% ●中学校 112.2% ※平成 20 年度以降の開校を除く。	図書整備率 ●小学校 112.1% ●中学校 113.4% ※平成 20 年度以降の開校を除く。	図書整備率 ●小学校 113.3% ●中学校 114.6% ※平成 20 年度以降の開校を除く。	図書整備率 ●小学校 114.5% ●中学校 116.1% ※平成 20 年度以降の開校を除く。	図書整備率 ●小学校 115.0% ●中学校 117.2% ※平成 20 年度以降の開校を除く。	全ての小・中学校で標準冊数を維持する。
小・中学校での学校図書館ボランティアの確保	学校図書館ボランティアの人数 ●小学校 137 校 1,989 人 ●中学校 52 校 785 人	学校図書館ボランティアの人数 ●小学校 133 校 1,979 人 ●中学校 48 校 416 人	学校図書館ボランティアの人数 ●小学校 136 校 1,968 人 ●中学校 48 校 342 人	学校図書館ボランティアの人数 ●小学校 133 校 1,970 人 ●中学校 47 校 318 人	学校図書館ボランティアの人数 ●小学校 135 校 1,987 人 ●中学校 46 校 322 人	学校図書館ボランティアの人数 ●小学校 134 校 2,004 人 ●中学校 47 校 303 人	学校図書館の運営に必要なボランティアの人数を各学校で引き続き確保する。

3 第二次計画の各取組の実施状況

下線部分は、第二次計画期間中に新規で取り組んだ内容

基本方針1 家庭、地域、学校等における子どもの読書活動の推進

1 家庭における子どもの読書活動の推進

(1) 保護者等への学習機会や情報提供の充実

■ 育児教室、4か月児健康相談等乳幼児健康診査時における読み聞かせの実施や絵本の紹介及び3歳児健康診査受診者、就学前5歳児に対する発達段階別の絵本・幼年童話リストの配付等

- 常設オープンスペースでの育児教室や乳幼児健康診査、健康相談室において、絵本の読み聞かせや絵本の紹介の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	526 回 16,446 人	717 回 18,852 人	1,002 回 22,708 人	937 回 24,097 人	1,107 回 31,605 人	1,087 回 31,435 人
(内数)4か月児健康相談 における読み聞かせ	132 回 /全実施306 回	220 回 /全実施310 回	310 回 /全実施310 回	304 回 /全実施304 回	311 回 /全実施311 回	316 回 /全実施316 回

- 各保健センターの乳幼児健診会場や常設オープンスペース等において、絵本の読み聞かせに関するパネルを絵本と一緒に展示
- 読み聞かせにふさわしい推奨絵本リスト「おひぎにだっこのえほん〜家族で楽しむ乳幼児向けの絵本〜」を作成し、こんにちは赤ちゃん事業における家庭訪問時等に配付（ブックスタート事業の趣旨を踏まえた取組）
- 発達段階別（3・4歳、5・6歳向け）の絵本リスト「どの本よもうかな」の作成・配付
- 比較的新しく出版されたおすすめの本を対象別に紹介した「ほんはともだち」の発行（隔年）
- 夏休みの読書におすすめの本を小・中学生に紹介した「よう！あそぼう!!」など各種本を紹介したリストの発行

■ 図書館におけるおはなし会等の各種事業の実施

- こども図書館及び各区図書館でのおはなし会等の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	534 回 8,467 人	569 回 8,903 人	528 回 8,985 人	526 回 8,877 人	553 回 9,699 人	531 回 9,189 人

- 自動車図書館車「ともはと号」巡回時（広島市立広島特別支援学校ほか）及び出張行事実施時におけるおはなし会の実施

■ 図書館における情報提供、読書相談の積極的な実施

- こども図書館及び各区図書館における絵本・育児資料を集めた「おひぎにだっこのえほんコーナー」の充実
- 読書相談会の開催(年1回、広島市よい本をすすめる母の会と共催)
- 「家庭読書アドバイザー派遣事業」を実施
- 高等学校新入生の保護者に市立図書館利用案内を配付

■ 父親のグループなど保護者等を対象とした読み聞かせ講座等の実施

● 公民館での保護者を対象にした、読み聞かせ方、本の選び方講座等の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	—	—	8 事業 21 回 287 人	9 事業 20 回 686 人	7 事業 9 回 422 人	7 事業 9 回 262 人

■ 公民館における保護者等を対象とした家庭教育講座等の実施

● 公民館での家庭教育講座等の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	155 事業 372 回 12,580 人	149 事業 324 回 10,833 人	158 事業 344 回 11,363 人	162 事業 353 回 11,120 人	156 事業 373 回 10,695 人	157 事業 381 回 9,311 人

(2) 家庭での一日一冊絵本の読み聞かせ運動の推進

■ 一日一冊絵本の読み聞かせ運動の推進

- こども図書館及び各区図書館において、季節、行事、話題になっている出来事等のテーマで、絵本など児童書の展示及び展示本紹介リストの作成、配布（各館月 1 回テーマ展示、ミニ展示）
- こども図書館において、新刊本を紹介した「ブックルだより」（こども図書館報、隔月発行）を館内、保育園、幼稚園、小学校、公民館等に配布したほか、良質な図書の紹介冊子「ほんはともだち」、冊子「おひぎにだっこのえほん〜家族で楽しむ乳幼児向けの絵本〜」を含めて、3・4 歳、5・6 歳、小学校 1・2 年生、3・4 年生、5・6 年生向けの図書リストを発行、配布
- 新聞、テレビで児童書を紹介

2 図書館における子どもの読書活動の推進

(1) おはなし会など読書事業の充実

■ おはなし会等の各種事業及び図書の利用促進のための事業実施（再掲）

- こども図書館及び各区図書館でのおはなし会等の実施（再掲）
- 乳幼児、幼児・小学生、妊婦さんとパートナーを対象としたおはなし会やわらべうたも取り入れたおはなし会等を実施
- 小学校へ出向いて昔話を中心としたストーリーテリングを実施（「昔話出前講座」、ボランティアグループと共催）
- 子どもを対象に、「一日図書館員」（図書館司書の仕事体験）、「図書館の達人」（図書館の様々な利用方法等体験）、中学生の職場体験、高校生のインターンシップ等の事業を実施

■ 保護者等を対象とした読書会など読書推進事業の実施

- 保護者等を対象に、「子どもの本を楽しむ大人のブックトーク」「児童文化講演会」等の事業を実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	5 回 277 人	10 回 408 人	5 回 388 人	3 回 260 人	6 回 409 人	9 回 242 人

■ 外国語の絵本の収集・提供と外国語によるおはなし会等の実施

- 外国語の絵本を収集・提供し、多文化のおはなし会等の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
外国語絵本の収集	128 冊	134 冊	135 冊	119 冊	103 冊	81 冊
実施回数・延参加人数	16 回 411 人	18 回 578 人	17 回 403 人	16 回 413 人	17 回 564 人	15 回 449 人

- 『ベル・コレクション解題目録』(戦後広島市に寄贈され、現在こども図書館で保存している英文の本のうち約 100 冊紹介)を作成

(2) 小・中学校及び高等学校の児童生徒への読書支援

■ 学齢期別(発達段階別)図書館利用案内の作成・配付

- 小学生、中学生向け図書館利用案内の作成・配付
- 高等学校新入生向けちらし「みんなで作ろう!利用券」(利用案内)の配付

■ 学齢期別(発達段階別)図書リストの作成・配付

- 小学1・2年生、3・4年生、5・6年生、中学生向け図書リストの作成・配付
- 原爆に関する本を紹介した「子どもたちへ原爆を語りつぐ本」に対象別リストを付けて発行
- 高校生のための職業に関する新規購入図書を加えた図書リストの作成・館内展示
- 高等学校での出前ブックトークの実施

(3) 調べ学習の支援

■ 調べ学習のための資料の充実及び貸出の推進

- 調べ学習のための資料の見直し・充実及び貸出
- 学校支援図書セットの貸出及びセット内容の見直し

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学校支援図書セット数	—	40 テマ 71 セット	48 テマ 71 セット	52 テマ 73 セット	53 テマ 74 セット	50 テマ 84 セット
セット貸出回数		42 回	33 回	52 回	47 回	54 回

- 各市立高等学校及び特別支援学校高等部の希望図書を購入・配本

■ 教職員への調べ学習に関する情報提供

- 小学校・中学校校長会において、調べ学習コーナーや学校支援図書セット、「図書館を使った調べる学習コンクール」に関する情報を提供

■ 「図書館を使った調べる学習コンクール」の広報と優秀作品の展示

- 「図書館を使った調べる学習コンクール」ポスターを掲示して広報するとともに、優秀作品をこども図書館に展示

(4) 読み聞かせボランティアの研修及び活動支援

■ 読み聞かせボランティア入門講座や経験者を対象とした読み聞かせボランティアのステップアップのための研修会の充実

- こども図書館や区図書館との共催で「子どもと本を結ぶボランティア養成講座～初心者編～」を実施、スキルアップを目的におはなし会の見学と実習を実施
- こども図書館で「子どもと本を結ぶボランティア養成講座～経験者編～」を実施
- こども図書館で「家庭読書アドバイザー養成講座」を実施
- ボランティア登録者を対象にスキルアップのための研修会を開催

■ おはなし会のためのボランティア活動の手引きの作成・配布

- 「おはなし会ボランティアの手引き」の作成・配布

■ 読み聞かせボランティア登録者に図書館や保健センター等でのおはなし会等の場の情報を提供

- ボランティア登録者による保健センターやイオン宇品店等（イオン㈱との包括提携協定の一環）での読み聞かせ等の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	—	35 回 859 人	41 回 1,079 人	42 回 1,082 人	43 回 900 人	41 回 1,062 人
(内数)保健センターでの読み聞かせ	—	35 回 859 人	34 回 851 人	30 回 900 人	31 回 769 人	29 回 931 人

(5) 子どもの読書活動推進のための読書相談

■ 読書相談の積極的な実施（再掲）

- 読書相談会の開催(年 1 回 広島市よい本をすすめる母の会と共催) (再掲)
- こども図書館で「家庭読書アドバイザー派遣事業」を実施 (再掲)

3 公民館等における子どもの読書活動の推進

(1) 公民館におけるおはなし会等の充実と学習機会や情報提供の推進

■ おはなし会の実施

- 子どもの発達段階（乳児期、幼児期、児童期）や、季節に応じた図書のおはなし会の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数(全公民館総計)	77 事業645 回 (月 0.77 回/館)	86 事業620 回 (月 0.74 回/館)	105 事業705 回 (月 0.83 回/館)	87 事業556 回 (月 0.65 回/館)	107 事業760 回 (月 0.89 回/館)	100 事業736 回 (月 0.86 回/館)

- 父親や祖父母等を対象とした読書を通しての家庭教育講座等の実施

■ 保護者を対象とした家庭教育講座等の実施（再掲）

- 公民館での家庭教育講座等の実施（再掲）

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	155 事業372 回 12,580 人	149 事業324 回 10,833 人	158 事業344 回 11,363 人	162 事業353 回 11,120 人	156 事業373 回 10,695 人	157 事業381 回 9,311 人

■ 子どもの読書活動推進に関する情報提供

- 公民館だよりに絵本等の紹介記事を掲載

(2) 児童館におけるおはなし会の充実

■ おはなし会の実施

- ボランティア等による絵本等を利用したおはなし会の実施
- 毎月小学校を通じて配布する児童館だよりでおはなし会について広報し、広く参加者を募集

4 学校等における子どもの読書活動の推進

(1) 学校における読書活動の全体計画・年間指導計画の見直し

■ 読書活動の全体計画・年間指導計画の見直し

- 読書活動の全体計画・年間指導計画の見直しをした学校の割合（平成 27 年度）
小学校 100%（142/142 校） 中学校 100%（64/64 校） 高等学校 100%（9/8 校 9 課程）

(2) 調べ学習の推進や「朝の読書」活動等の取組の普及

■ 「朝の読書」活動や読み聞かせの推進

- 4 月 23 日の「子ども読書の日」を広島市全校一斉「朝の読書」の日として位置づけ、「朝の読書」活動の実施を推進

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
「朝の読書」 実施状況	小学校	(未調査)	(未調査)	97% (138/142 校)	100% (142/142 校)	100% (142/142 校)	100% (141/141 校)
	中学校	(未調査)	(未調査)	98% (63/64 校)	100% (64/64 校)	100% (64/64 校)	100% (64/64 校)

■ 調べ学習の推進

- 小・中学校では、校内研究会等で本や資料等を活用した「調べ学習」を充実するよう指導

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
本や資料等を利用して学習 する児童・生徒の割合	小学校 5 年生	56.6%	56.6%	59.4%	58.1%	59.4%	60.6%
	中学校 2 年生	39.7%	42.0%	44.2%	41.1%	43.3%	46.8%

出典：「基礎・基本」定着状況調査（広島県教育委員会実施）

(3) 親子読書の奨励や学校の図書ボランティアとの協働

■ 学校の図書ボランティアとの積極的な協働

- 各学校において、ボランティアは教職員との協働により、図書館環境整備（本の装備・修理、書架の整理整頓、室内装飾）、貸出（本の貸出・返却・配架）、読書指導（読み聞かせ、読書啓発等）、調べ学習の指導（教員と協力・連携した学習支援、資料づくりの補助）を実施

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学校図書 ボランティア 数等	小学校	1,989 人 137/141 校	1,979 人 133/142 校	1,968 人 136/142 校	1,970 人 133/142 校	1,987 人 135/142 校	2,004 人 134/141 校
	中学校	785 人 52/64 校	416 人 52/64 校	342 人 48/64 校	318 人 47/64 校	322 人 46/64 校	303 人 47/64 校

(4) 幼稚園・保育園における読書活動の推進

■ ボランティアとの協働等による幼稚園・保育園における読み聞かせや本の貸出の推進

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
保育園における地域のボランティア活用実施回数等	211 回 (30/88 園)	177 回 (41/88 園)	202 回 (32/88 園)	121 回 (32/88 園)	178 回 (31/88 園)	154 回 (34/88 園)

■ 幼稚園における絵本カードや「幼児のひろば推進事業」等での親子の読書活動の奨励

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
貸出冊数等	2,006 冊 (27/27 園)	2,268 冊 (27/27 園)	1,628 冊 (27/27 園)	1,973 冊 (20/22 園)	2,913 冊 (20/20 園)	2,842 冊 (19/19 園)

■ 保育園における育児相談や「きんさい! みんなの保育園事業(地域活動事業)」等での親子の読書活動の奨励

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
各園での園児への絵本貸出実施回数数	14,325 回 (84/88 園)	4,740 回 (82/88 園)	10,066 人 (83/88 園)	9,850 人 (84/88 園)	10,103 人 (83/88 園)	9,872 人 (82/88 園)
「きんさい! みんなの保育園事業」での絵本貸出実施回数等	3,168 人 (66/88 園)	1,513 人 (70/88 園)	1,482 人 (42/88 園)	1,279 人 (64/88 園)	1,209 人 (65/88 園)	1,133 人 (65/88 園)

(5) 発表機会の充実

■ 読んだ本を紹介する等、本を読んだことを表現する学習活動の充実

■ 各種コンクール等への参加の奨励

- 小・中学校では、読書感想文コンクール等の案内を各学校に送付し、学習活動の機会を提供したほか、広島市小・中学校教育研究会国語部会及び各学校の校内研究会において、国語科の「読むこと」の領域について、並行読書の推進及び読んだことについて交流する学習の充実を図るよう指導
- 高等学校では、読書感想文コンクール等の案内を各学校に送付し、学習活動の機会を提供

5 民間団体等の活動に対する支援

(1) 情報提供や事業の共催

■ 各種団体等への情報提供

- 図書館では、子どもの読書活動を推進する読み聞かせグループ等に図書館の利用案内や本の紹介を行ったほか、図書リストの作成・配布、新聞やホームページを活用した広報等を実施
- 児童館では、児童館だよりでおはなし会の実施を広報し、参加者を募集
- 図書館等から収集したおはなし会等の情報を、広島市ホームページ「広島っ子わくわくホリデー」により読書活動に役立つ情報として提供(再掲)

■ 各種団体等との共催事業実施の推進

- 図書館では、各種団体と共催事業を実施(昔話出前事業をボランティアグループと連携し開催)
- 児童館では、母親クラブや子育てサークル等の地域団体やボランティア等と連携しておはなし会を実施

(2) ボランティア団体等への研修及び活動支援

■ ボランティアの交流・研修の実施

- 図書館では、おはなし会ボランティア、家庭読書アドバイザーの知識・技能の向上や子どもの読書活動を推進するための研修・交流会を実施

■ ネットワークへの交流や研修の場の提供、情報提供及び運営に関する相談等による幅広い活動への支援

- 図書館では、「広島市・ほんはともだちネットワーク」と共催で、他都市の学校等で長年、読書推進活動を行っているボランティアや絵本作家を招へいして、講演会を実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	5 回 498 人	3 回 265 人	2 回 227 人	2 回 237 人	2 回 187 人	3 回 248 人

- 公民館では、地域で読書活動を支援する体制づくりに取り組むための読み聞かせボランティア講座を開催したほか、ボランティアグループ等の育成・支援のための講座を開催

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	30 事業 299 回 1,711 人	16 事業 105 回 578 人	15 事業 107 回 624 人	15 事業 129 回 1,270 人	33 事業 329 回 1,754 人	36 事業 332 回 1,563 人

基本方針2 子どもの読書活動推進のための施設、設備その他の諸条件の整備・充実

1 図書館の整備・充実

(1) 良質な図書の収集・提供

■ 良質な図書の収集・提供

- 図書館は、児童図書を収集するとともに、適切な除籍により蔵書を更新

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
児童図書	蔵書数 608,506 冊	613,765 冊	624,869 冊	636,509 冊	639,772 冊	532,605 冊
(年度末)	貸出数 1,298,004 冊	1,295,328 冊	1,266,279 冊	1,237,513 冊	1,237,832 冊	1,400,102 冊

- 保護者、ボランティア、学校に対して選書に役立つようなチラシ、図書館だよりの作成、各種目録の発行、おはなし会や図書館招待等で本を紹介

- 中央図書館に「高校生のための職業ハッケン!! コーナー」を設置し、図書を収集

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
蔵書数 (年度末)	—	—	—	286 冊	387 冊	514 冊

(2) 司書の知識・技能の向上と適切な配置

■ 司書の適切な配置

- 図書館の全職員数に対し、8割以上の人数の司書を配置

■ 司書の研修の充実

- 図書館の司書は、内部研修をはじめ、県立図書館、日本図書館協会、文部科学省等が実施する専門研修に計画的に参加
- こども図書館が主催する読み聞かせボランティア養成講座や児童文学者の講演会、図書館の児童サービスの各種講座報告会等の研修会への職員参加を奨励

(3) 図書館の利用に配慮が必要な子どものための読書環境と図書等の充実

■ 大型の絵本や布絵本等の収集・提供

- 図書館では、大型絵本の収集のほか、手作り布絵本講習会の受講者により立ち上げたボランティアグループが製作した布絵本等を収集し、提供

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
収集資料点数 (年度末)	46 点	47 点	55 点	65 点	67 点	68 点

■ 録音図書をはじめとした図書の郵送貸出の推進

- 中央図書館では、子ども向けのカセットブックやデジジ図書を収集、郵送貸出

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
所蔵数 (年度末)	カセットブック	384 本	384 本	384 本	384 本	384 本
	デジジ図書	13 点	13 点	14 点	16 点	18 点
	マルチメディア デジジ図書	17 点	17 点	83 点	89 点	97 点

- こども図書館では、児童向け作品の録音図書（市販CD）を収集、郵送貸出

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
所蔵数 (年度末)	78 タイトル 126 点	78 タイトル 126 点	78 タイトル 126 点	78 タイトル 126 点	78 タイトル 126 点	97 タイトル 150 点

(4) 図書館運営ボランティア活動の充実

■ 図書館運営ボランティア活動の充実

- 図書の整理や修理、館内環境美化等に取り組むボランティアとの協働の推進
- こども図書館では、中・高校生の図書館ボランティア「ライブラリー・サポーターズ」が月 2 回の活動日に、絵本の読み聞かせ、イベントの手伝い、館内装飾、おすすめの本のPR等の活動を実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
活動回数等	46 回 会員数 59 人	39 回 会員数 50 人	34 回 会員数 54 人	25 回 会員数 60 人	20 回 会員数 60 人	30 回 会員数 61 人

2 公民館等の図書室の整備・充実

(1) 公民館図書室等の図書の充実

■ 子ども向け図書の充実

- 公民館図書室や地域文庫は、図書館の配本所と位置付け、毎月定期的に図書の入替を実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施状況等	配本冊数	58,556 冊	46,159 冊	53,956 冊	50,316 冊	53,995 冊
	貸出冊数	106,968 冊	88,085 冊	102,575 冊	81,342 冊	118,782 冊

- 公民館図書室の子ども向け図書の充実（大河・宇品・草津・古田・大塚・真亀・口田公民館）

■ 公民館図書室に赤ちゃん絵本コーナー等の設置

- 新たに赤ちゃん絵本コーナーを設置し、公民館の絵本の充実（吉島・馬木・温品・早稲田・段原・大河・宇品・草津・三篠・観音・古田・古市・佐東・東野・安東・安・祇園・祇園西・大塚・沼田・可部・白木・高陽・真亀・倉掛・口田・三入・亀山・中野・美鈴が丘公民館）

(2) 児童館における読書環境の充実と選書の工夫

- 読書環境の充実
- ニーズに応じた選書の推進

(3) 公民館図書室等の運営体制の充実

■ 図書ボランティアの育成及び活動の拡充

- 公民館図書室の図書の整理等を、図書ボランティアと公民館職員との協働により実施
- 図書ボランティア育成講座、図書ボランティア応援講座の実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	30 事業 299 回 1,711 人	16 事業 105 回 578 人	15 事業 107 回 624 人	15 事業 129 回 1,270 人	33 事業 329 回 1,754 人	36 事業 332 回 1,563 人

■ 公民館図書室に赤ちゃん絵本コーナー等の設置（再掲）

- 新たに赤ちゃん絵本コーナーを設置し、公民館の絵本の充実（吉島・馬木・温品・早稲田・段原・大河・宇品・草津・三篠・観音・古田・古市・佐東・東野・安東・安・祇園・祇園西・大塚・沼田・可部・白木・高陽・真亀・倉掛・口田・三入・亀山・中野・美鈴が丘公民館）（再掲）

3 学校図書館等の整備・充実

(1) 学校図書館図書整備計画の推進

■ 各小・中学校の学校図書館図書の標準冊数を維持するための計画的な図書整備

- 計画的に図書の整備を行い、平成 20 年度以降に開校した 3 校を除き、全小・中学校の学校図書館において標準冊数を維持

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学校種別合計 冊数の対標準 冊数整備率	小学校	111.6%	110.6%	112.1%	113.3%	114.5%	115.0%
	中学校	111.1%	112.2%	113.4%	114.6%	116.1%	117.2%

- 蔵書を適切に管理するため、蔵書のデータベース化を推進

■ 魅力的な学校図書館とするための適切な図書の選書

- 学校図書館担当事務職員が選書の参考となる資料を作成するとともに、巡回先の学校の選書について助言

(2) 学校図書館司書教諭等教職員の知識・技能の向上及び学校図書館に関する情報の提供

■ 学校図書館司書教諭講習会への参加による資格取得の奨励

- 学校図書館司書教諭有資格者の増加

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
司書教諭有資格者数	679 人	674 人	720 人	730 人	742 人	729 人

- 学校図書館法及び学校図書館法附則第 2 項の学校の規模を定める政令に基づき、12 学級以上の学校には、全校、有資格者を学校図書館司書教諭として配置
- 学校図書館担当事務職員を市内全 8 区の拠点校に配置

■ 学校図書館司書教諭や教職員の研修の充実

- 司書教諭・学校図書館担当教諭研修の実施

■ 関係資料等の収集と情報提供

- 教育センター内部Webページに、学校図書館や読書指導等に関する資料を掲載するとともに、その資料を教育センター図書資料室に配架

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
Web 掲載 点数	学校図書館関係	130 点	99 点	145 点	149 点	153 点	160 点
	読書指導関係	44 点	102 点	110 点	113 点	114 点	117 点

(3) 学校図書館の施設・設備の整備・充実

■ 学校図書館の施設・設備の整備・充実

- 学校図書館担当事務職員が小・中学校に巡回し、学校図書館のレイアウトの工夫や、環境づくりへの取組を随時指導

(4) 特別支援学校における選書や環境の充実

■ 大型の絵本、紙芝居、音の出る絵本等、障害に応じた選書の推進

- 校内にサポートセンターを創設し、障害に対する理解・啓発にかかわる図書や、児童生徒の多様な興味・関心や障害に応じた図書等を整備

■ 障害の状態に応じた環境の工夫

- 配架場所を東西に分け、学部ごとに図書を分類・配置
- 学部によって書棚の高さを調整し、児童生徒が取り出しやすくするとともに、書棚の色を変えて分類しやすくするなどの配列を工夫
- 部屋の仕切りをせず、いつでも児童生徒が本を読めるようになっており、また、いつでも本が借りられる状態になっている。
- 自動車図書館車「ともはと号」の巡回（県立広島特別支援学校にも巡回）
- 図書館招待（こども図書館見学）やブックトークの実施

(5) 学校図書館の開放の検討

■ 学校図書館の開放の検討

- 各学校から現状についての情報収集を実施。その結果、登下校時の児童の安全確保の問題や教職員の勤務等を考慮し、今後は検討を中止する。

(6) 学校図書館の運営にあたるボランティアの確保とボランティアの実践力の向上

■ 図書ボランティアの確保

- 各学校において、保護者等に図書ボランティアへの登録を呼びかけ

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学校図書 ボランティア 数等	小学校	1,989 人 137/141 校	1,979 人 133/142 校	1,968 人 136/142 校	1,970 人 133/142 校	1,987 人 135/142 校	2,004 人 134/141 校
	中学校	785 人 52/64 校	416 人 52/64 校	342 人 48/64 校	318 人 47/64 校	322 人 46/64 校	303 人 47/64 校

■ 図書ボランティアとの協働(再掲)

- 各学校において、ボランティアは教職員との協働により、図書館環境整備(本の装備・修理、書架の整理整頓、室内装飾)、貸出(本の貸出・返却・配架)、読書指導(読み聞かせ、読書啓発等)、調べ学習の指導(教員と協力・連携した学習支援、資料づくりの補助)を実施(再掲)

■ 学校図書館担当事務職員等による、図書ボランティアに対する研修の充実

- 学校図書館担当事務職員を各区の拠点校に配置し、全小・中学校の図書ボランティアに対する指導を日常的に実施

(7) 幼稚園・保育園における読書環境の充実と選書の工夫

■ 読書環境の充実

■ ニーズに応じた選書の推進

- 幼稚園では、図書室のほか幼児が生活する保育室に本を展示、園児の興味・関心のあるテーマの本等の展示、図書室の本を借りる機会を定期的に設定
- 保育園では、子どもたちが興味・関心の持てる絵本の展示、季節や発達年齢にあった絵本を紹介

4 関係機関の連携・協力の推進

(1) 図書館と公民館、保健センター等の連携・協力

■ 公民館への司書の派遣や講師紹介

- 図書館において、公民館の要望に応じて、乳幼児学級、家庭教育学級、青少年社会貢献事業、高齢者大学、公民館図書ボランティア研修等への司書の派遣、講師の紹介を実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
派遣回数等	司書派遣 2 回 講師紹介 3 回	司書派遣 1 回 講師紹介 1 回	司書派遣 13 回 講師紹介 0 回	司書派遣 8 回 講師紹介 5 回	司書派遣 11 回 講師紹介 2 回	司書派遣 8 回 講師紹介 3 回

■ 保健センターへの職員やボランティアの派遣

- こども図書館を中心に、保健センター等との連携・協力を進め、図書館職員や読み聞かせボランティアが妊婦の方や保護者に対して読み聞かせの大切さや絵本の選び方について助言をする取組を実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
保健センターでの読み聞かせ 実施回数・延参加人数	50 回 1,625 人	35 回 859 人	34 回 851 人	30 回 900 人	31 回 769 人	29 回 931 人

(2) 図書館と学校の連携・協力

■ 図書館と学校の協議や情報交換の推進と学校図書館ボランティア支援のための研修会の開催

- 図書館において、学校図書館担当事務職員との協議・情報交換を実施。また、司書教諭や図書ボランティアを対象に学校図書館支援講座を実施
- 広島市小学校教育研究会図書館教育部会において、司書によるブックトークを実施
- 広島市中学校教育研究会図書館教育部会において、図書館事業及び支援事業の説明を実施
- 各市立高等学校及び特別支援学校高等部の希望図書を購入・配本(再掲)

■ 図書館の見学の受入れや利用の案内、団体貸出制度、学校支援図書セット、調べ学習のための図書資料等の充実と利用の促進

- 図書館から学校に対して、団体貸出制度や学校支援図書セットの貸出、調べ学習用支援コーナーの開設、図書館招待や見学の受入において図書館の利用について積極的に案内を実施

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数等	小学校への 昔話出前	100 件 4,391 人	104 件 3,675 人	91 件 3,115 人	90 件 2,874 人	122 件 3,851 人	114 件 3,620 人
	中学校の職 場体験学習	44 件 103 人	53 件 119 人	51 件 120 人	48 件 110 人	49 件 105 人	54 件 111 人
	図書館招待 (幼・保・小)	28 回 1,417 人	26 回 1,200 人	79 回 2,088 人	77 回 2,073 人	88 回 2,561 人	97 回 2,765 人

■ 調べ学習用の図書館利用手引きの作成

- 子ども向け調べ学習用の図書館利用手引きを作成

(3) 県内・外の図書館等と資料の相互貸借の連携・協力

■ 県内・外図書館等との資料の相互貸借の推進

- 図書館において、図書館間の資料相互貸借や調査相談（レファレンス）等の協力体制により、利用者の求めに応じた資料提供を実施

(4) 社会教育関係団体やNPO等との連携・協力

■ 図書館・公民館等と社会教育関係団体やNPO等との連携・協力の推進

- 図書館では、ハノーバーの日実行委員会主催のイベントに、こども図書館所蔵のドイツ語絵本等を貸し出す協力事業を実施したほか、広島市青少年健全育成市民大会において、図書の展示及び図書リストを配布。また、広島経済大学カンボジア国際交流プロジェクトへ除籍図書を譲渡
- 公民館では、地域団体や、公民館活動グループ等と連携し、おはなし会、公民館図書室魅力づくり事業、夏休み読書会等を実施

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施回数・延参加人数	108 事業 909 回 13,291 人	99 事業 718 回 13,771 人	105 事業 679 回 18,215 人	95 事業 656 回 13,973 人	128 事業 1,000 回 17,455 人	130 事業 983 回 16,190 人

- 近隣に図書館があり、連携がとれる保育園では、おはなし会の行事に参加して読書活動を推進

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施園数・延実施回数	—	16 園 90 回	12 園 73 回	16 園 115 回	13 園 54 回	12 園 46 回

基本方針3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

1 啓発・広報の推進

(1) 教育ひろしま、ホームページ等による啓発・広報等の推進

■ 「教育ひろしま」の発行、ホームページの活用

- 図書館では、ホームページ等でおはなし会などの読書行事の情報を提供したほか、広報紙「ひろしま市民と市政」や「市P協ひろしま」に、読書普及に関する情報を掲載
- 図書館等から収集したおはなし会等の情報を、広島市ホームページ「広島っ子わくわくホリデー」により読書活動に役立つ情報として提供

■ 公民館だより・児童館だより等を活用した啓発・広報

- 公民館、児童館等で開催のおはなし会などの事業情報のほか、読書に関する情報を収集し、公民館だよりへ記事を掲載。ちらしの配架・掲示、公民館図書室のPR等地域住民への情報提供を実施
- 児童館だよりを利用して、「おはなし会」について広報を行い、広く参加者を募集

(2) 絵本リストの配布、母子健康手帳・乳幼児健康診査配布用冊子等による啓発や情報提供の推進

■ 絵本リスト「おひざにだっこのえほん～家族で楽しむ乳幼児向けの絵本～」の配布及び3歳児健康診査受診者、就学前5歳児に対する絵本・幼年童話リストの配布（再掲）

- こども図書館で読み聞かせにふさわしい推奨絵本リスト「おひざにだっこのえほん～家族で楽しむ乳幼児向けの絵本～」を作成し、こんにちは赤ちゃん事業における家庭訪問時等に配付（ブックスタート事業の趣旨を踏まえた取組）（再掲）

■ 母子健康手帳や乳幼児健康診査配布用冊子へ絵本の読み聞かせに関する内容の記載

(3) 「子ども読書の日」を中心とした啓発の推進

■ 子ども読書まつりの実施と市民へのPRの充実

- 図書館では、子ども読書の日（4月23日）、こどもの読書週間（4月23日～5月12日）に合わせて、子ども読書まつりを開催し、共同事業、おはなし会、資料展示、映画会、講演会等、各館の特色を生かした事業を実施
- ラジオで子ども読書まつりに関する情報を提供

■ ひろしま図書館まつりの実施と市民へのPRの充実

- 図書館では、読書週間（10月27日～11月9日）に合わせて、ひろしま図書館まつりを開催し、共同事業、おはなし会、資料展示、映画会等、各館の特色を生かした事業を実施

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
実施回数・延参加人数	80事業 6,019人 (うち子ども645人)	79事業 6,796人 (うち子ども682人)	85事業 7,045人 (うち子ども347人)	91事業 7,717人 (うち子ども380人)	88事業 8,975人 (うち子ども860人)	52事業 6,151人 (うち子ども850人)

■ 発達段階に応じた図書リストによる読書活動の啓発・推進

- 発達段階別図書リストとして0～2歳、3・4歳、5・6歳、小学校1・2年生、3・4年生、5・6年生向けのリストの配布（再掲）

■ 「読書貯金通帳」を配布し、読書活動を啓発・推進

- 図書館では、読書推進のための恒常的な取組として、全館で希望する利用登録者に読書貯金通帳（広島3大プロ：広島交響楽団、サンフレッチェ広島、広島東洋カープのロゴを表紙に使用）を配布
- 他市町図書館、行政機関、議会からの要請により、読書貯金通帳に関する情報提供

■ 広島市全校一斉「朝の読書」活動の実施と児童生徒や保護者への啓発広報の推進

- 教育委員会事務局指導第一課から各幼稚園長、各小・中・高等学校長に対して、4月23日の「子ども読書の日」を広島市全校一斉「朝の読書」の日として、「朝の読書」活動を実施するよう通知したことを受け、各園、各学校においては、これを実施し、児童生徒（保護者）への啓発を推進

区分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
「朝の読書」 実施状況	小学校	未調査	未調査	97% (138/142校)	100% (142/142校)	100% (142/142校)	100% (141/141校)
	中学校	未調査	未調査	98% (63/64校)	100% (64/64校)	100% (64/64校)	100% (64/64校)

(4) 各種情報の収集・提供

■ 各種情報の収集・提供

- 図書館では、おはなし会等の行事案内、児童図書の紹介等を図書館だより、ちらし、図書館のホームページ、新聞等で情報提供
- 公民館では、読書に関する情報の収集、公民館だよりへ読書関連事業や図書室の利用案内等の掲載、図書館等他施設のちらしを配架・掲示
- 児童館では、おはなし会の実施について児童館だよりで広報
- 図書館等から収集したおはなし会等の情報を、広島市ホームページ「広島っ子わくわくホリデー」により読書活動に役立つ情報として提供（再掲）
- 教育委員会では、子どもの読書活動の実態について、『「基礎・基本」定着状況調査』の「児童生徒質問紙調査」の結果をまとめた報告書を作成し、各小・中学校へ配付
- こども未来局では、母子健康手帳や乳幼児健康診査配布用冊子に、絵本の読み聞かせに関する内容を記載。また、3か月ごとに保育園の地域活動事業の日程をホームページに掲載するとともに、毎月、広報紙「ひろしま市民と市政」にも日程を掲載

2 良質な図書の普及

■ 良質な図書の周知・普及

- 図書館は、優良な図書の現物展示や、書評を掲載した刊行物を発行

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
現物展示回数	242回	231回	288回	326回	309回	306回